

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985  
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: [office@matsue-rotary.jp](mailto:office@matsue-rotary.jp)

## 第3270回例会(令和元年11月6日・水)

### 今週のプログラム

11月6日(水) ゲストスピーチ  
「特別展『出雲と大和』を開催する意味」  
まとのかつゆき  
古代出雲歴史博物館 参与 的野克行氏

### 次週のプログラム

11月13日(水) ゲストスピーチ  
「男女共同参画社会実現に向けて  
～女性を真のパートナーにするために～」  
島根大学保健管理センター教授 こうのよしえ  
男女共同参画担当学長特別補佐 河野美江氏

### 誕生月

小林 祥泰会員 5日 木村俊一郎会員 16日  
田中裕一郎会員 17日 木田 裕康会員 21日  
井上 晴夫会員 26日 杉原 有会員 28日

### 出席100%賞

波多野秀明会員 17年

### 2019年11月～12月の予定

11月6日(水) 定例理事会  
IM実行委員会(第1回)  
会場:松の間 例会終了後～  
12月4日(水) 定例理事会

### 例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
11月13日(水)	大 社	出雲商工会内事務局(大社町梓葉南1344)
11月14日(木)	米子中央	ANAクラウンホテルプラザ米子1F
11月18日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
11月19日(火)	出 雲	ホテル武志山荘
11月21日(木)	松 江 東	ホテル一畑
11月25日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
11月26日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
11月27日(水)	大 社	出雲商工会内事務局(大社町梓葉南1344)
11月28日(木)	平 田	ホテルほり江
11月29日(金)	出 雲 南	出雲ロイヤルホテル内事務局



本日のエレクトーン 糸川恵美子 さん

## 第3269回例会記録

令和元年10月30日(水・晴れ)

会員数 68名  
出席者数 40名  
欠席者数 28名  
出席率 64.52%(出席免除会員含む)  
前々回補正 91.04%(出席免除会員含む)

ビジター なし

メーカーキャップ 波多野(松江南)、今井(松江東)、杉山、福嶋(松江しんじ湖)、青木、天野、井戸内、大野、尾崎、亀山、後藤、佐藤、竹岡、立石、西村、原、古瀬、和田(地区大会)

## 会務報告

### 櫻井会長

本日は会員スピーチ  
住友生命保険(相)松江支社長 きだひろやす 木田裕康会員  
10月16日(水) 職場訪問例会報告  
山陰ケーブルビジョン(株)を訪問(20名参加)  
10月19日(土)～20日(日) 地区大会報告  
19日は地区指導者育成セミナー、ガバナー補佐・  
会長・幹事会、RI会長代理晩餐会開催  
会長幹事出席  
20日(日) 本会議には会員16名、米山奨学生、  
事務局参加  
2018-19年度地区目標達成賞受賞2つ  
・会員増強目標達成クラブ(純増最低1名増強)  
・年次基金への寄付において1人当たり150ドル以上達成したクラブ  
出席優秀賞  
30年以上ホームクラブ100%出席の会員 信太  
秀夫会員に盾贈呈

来年3月21日(土)当クラブのホストにより第3・第4・第5グループ合同IMが開催されます。実行委員長は後藤勇会員、副実行委員長には松井裕幸会員が決定しており、次週11月6日は第1回目の実行委員会が開催されます。ご協力よろしくお願いいたします。

### 原田幹事

台風15号千葉県災害復旧支援義援金送金報告と御礼  
10月16日は14,009円集まりました。9日の35,000円と合わせ16日に49,009円をガバナー事務局に送金。  
ご協力ありがとうございました。  
次週11月6日例会終了後、定例理事会を開催。そのあと松の間においてIM実行委員会(第1回)開催。  
ご関係の方はご出席いただきますようお願いいたします。

## 委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 立石委員長  
出席報告  
乾会員より11月16日(土)松江市史講座のご案内  
高梨会員より12月15日(日)安達優希さんヴァイ  
オリンリサイタル開催のご案内

## ニコニコ箱

13,000 円

櫻井、永通、紀野(木田会員のスピーチに。)  
信太(ホームクラブ連続出席で賞を頂きました。)  
細田、井上、立石(結婚月)

ベストメッセージ賞:該当なし  
司会 紀野典彦会場監督

## スピーチ

「健康増進活動について」

住友生命保険(相)松江支社長 木田裕康氏

きだひろやす

ひとこと  
随想

東京オリンピック  
飯島秀雄選手



なが おか すみう えもん  
長 岡 住右衛門

中学時代に短距離、特に100メートル走の選手であったことから1970年に国立競技場で行われた全国大会に出場する機会を得ました。当時は全国的にも珍しかったタータントラックと言う、いわばゴム製の全天候型競技場であり、走ってみると「土とはだいぶ違うな」という感想を持ちました。なにしろ、当時の陸上選手は、ほぼ土の上でしか走った経験しかなく、まるでゴム製のマットの上で走るというのは、初めての経験でもあり、恐る恐るという気持ちでした。結果は7位で、コーチの先生に「やっぱりゴムはわからん」と生意気な言い訳をしたことを覚えています。本当のところは、何しろスタートラインに立った時に皆170cmから180cmの選手ばかりでした。足の長さが違いすぎますから、勝負は走る前から決まっていた。

ところで、その時に頭に浮かんだことがありました。東京オリンピックの代表選手の飯島秀雄選手のことです。飯島選手は東京オリンピックとメキシコオリンピックの100メートル走の日本代表選手です。いずれも準決勝で敗退しましたが、当時日本人が短距離走で決勝に出場できるのは、夢のような話でしたから、善戦と言えます。飯島選手の最高記録は(参考記録ながら)10秒1でした。

その飯島選手は、当時、土のトラックからタータントラックに代わる、いわば転換期の選手でもありました。そのためか、スタートは速いのですが、後半の伸びがなく、タータンに苦しめられた選手といわれたものでした。その飯島選手と同じトラックにいるのかと思うと、うれしかった記憶があります。しかし、オリンピック選手と同じような感想を言うとは、今から考えると、赤面の限りです。

さて、飯島選手はその後代走専門のプロ野球選手として、当時のロッテオリオンズに入団します。現役3年間で23盗塁ですから、あまり成功したとは言えませんでした。当時の陸上小僧としては何か複雑な気持ちであったのを覚えています。どうやら、走塁コーチとして入団するはずが、いつのまにか選手として走る結果になってしまった、そうです。

新国立競技場は90パーセント完成し、来年のオリンピックには間に合うそうです。どんなゴム製のトラックになるのかなあと思っているうちに、飯島選手のことを思い出していました。ゴム製なんて、既に過去のことかもしれません。新素材でしょうか。

(陶芸家)